

だいあんけん  
第2回大安研公開セミナー

えっ？ほんま？  
健康と安全の豆知識

講演内容

- ①『自然毒に関するおはなし  
～フグ毒や貝毒など～』
- ②『高齢者のための感染症予防  
～带状疱疹と肺炎～』

日時：2019年2月7日（木）

14:00～16:00 (13:30 開場)

会場：大阪市立東成区民センター  
小ホール（6階）

〒537-0014 大阪市東成区大今里西 3-2-17



地方独立行政法人

大阪健康安全基盤研究所

〒537-0025 大阪市東成区中道 1-3-69

電話：06-6972-1321 e-mail：webmaster@iph.osaka.jp

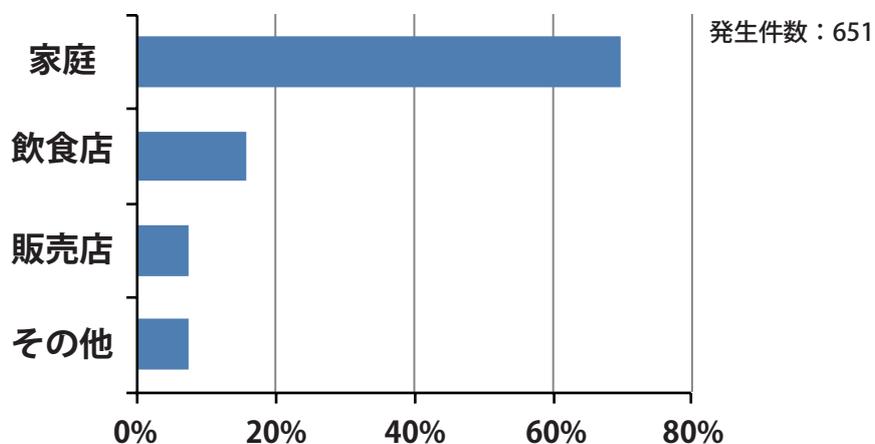
## 「自然毒に関するおはなし ～フグ毒や貝毒など～」

衛生化学部 食品化学2課 仲谷正

魚介類や植物などに含まれる有害物質（自然毒）を原因とする食中毒は、発生件数は少ないもののその症状は重篤であり、場合によっては死亡する例もあります。またこれらの食中毒の特徴として、家庭内での発生率が高いことがあげられます。

過去に西日本で発生した自然毒を原因とする食中毒は、魚介類に由来するものが多く、中でもフグによる事例がほとんどとなります。また2000年代初頭から、春季に大阪湾岸域で発生する貝の毒化は、漁業従事者だけでなく、食品衛生上でも深刻な問題となっており、毒化した貝を食べた食中毒事例が、府内でたびたび発生しています。最新の知見では、フグや貝の毒はなんらかの関連性があり、世界的に研究が進められています。

このように大阪に住む我々にとっても自然毒の問題が無視できない存在となり、自然毒による食中毒を未然に防ぐには、正しい知識が必要となります。今回のセミナーでは、自然毒に関するおはなしを、最新の知見や当所の取り組みを交えながら紹介させていただきます。



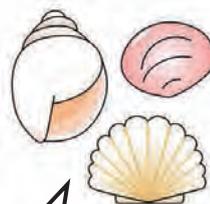
平成元年～22年に発生したフグによる食中毒の原因施設の比率 (%)

登田美桜ら, わが国における自然毒による食中毒事例の傾向 (平成元年～22年)

食品衛生学雑誌 (2012), 53巻, p105～120 を基に作成



フグから貝毒が検出?



貝からフグ毒が検出?

# 「高齢者のための感染症予防 ～帯状疱疹と肺炎～」

微生物部長 生田和良

## 高齢者に多い感染症の特徴

一般に歳をとると、免疫力の低下により感染症にかかりやすくなります。免疫機能は60歳を超えると20歳代のおよそ半分以下になるといわれています。これまで健康を支えていた免疫力が低下してくると、さまざまな病原体（ウイルスや細菌など）の影響をもらい受け、病気にかかりやすくなります。

感染症を起こす病原体は、外からからだの中に入ってくるのが一般的です。しかし、そればかりではなく、子どものときに感染したウイルスがその後も長い間からだに潜んでおり（免疫力がしっかりしている若い頃は、からだに潜んでいても、強い免疫力で暴れるのを抑さえつけていました）、そのようなウイルスが潜むからだが高齢化で免疫力の低下を招くと、暴れるのを抑えきれなくなって感染症を引き起こすことになります。

このような理由で、高齢者に特徴的な感染症はいろいろありますが、ここでは、ワクチン接種による予防が効果的とされている「帯状疱疹」と「肺炎（原因はいろいろありますが、ここではその原因として第1位に挙げられる肺炎球菌）」についてご紹介します。

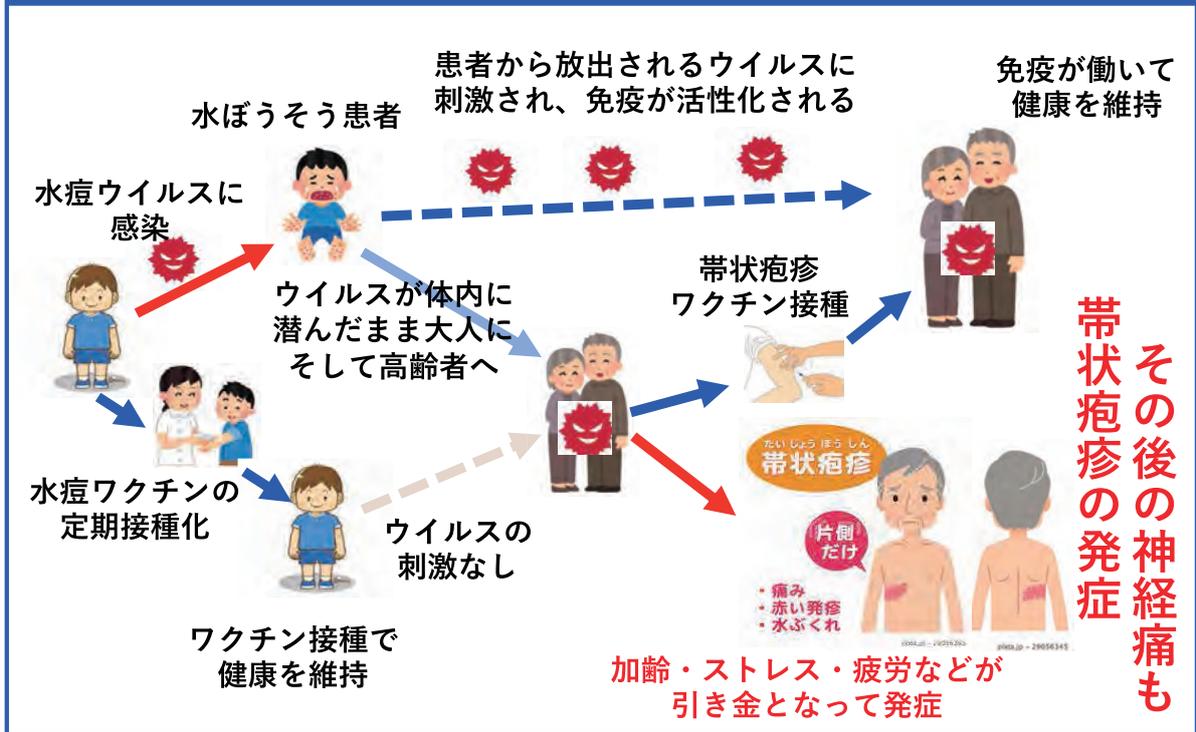
## 帯状疱疹

子どもの時にかかった水痘（水ぼうそう）は水痘ウイルスに感染したことが原因です。発疹（ぶつぶつ）ができてしばらくすると回復しますが、その後もからだ（神経節）に潜んで離れません。年齢を重ね、免疫の力が落ちてくると潜んでいたウイルスが再び暴れはじめ発疹を作る、いわゆる帯状疱疹（強い痛みがあるのが特徴）になります。若くても、過度のストレスや疲労なども引きがねになります。回復後も一部の人は神経痛を長期間患うことがあります。最近、この帯状疱疹にもワクチンが開発され、予防効果があることが示されました。

## 肺炎（肺炎球菌の感染によるもの）

高齢者の肺炎が増えています。その多くは肺炎球菌に感染し、肺に到達した菌が増殖・炎症を引き起こすためです。肺炎球菌は環境中に多く存在します。患者からはもちろん、健康な子どもでもこの菌を持っており、免疫力の低下した高齢者はそのような子どもから移されることもあります。また、高齢者は喉の飲み込む機能が低下し、食べたものが肺に入るために起こる肺炎、いわゆる誤嚥性肺炎もあります。これらの大部分も肺炎球菌が原因となっています。高齢者を対象とした肺炎球菌ワクチンが定期接種となっており、接種費用の一部が助成される場合があります。

# 高齢者は帯状疱疹のリスクがあります！ 帯状疱疹ワクチン（任意接種）で予防しましょう



# 肺炎球菌が高齢者の肺炎の主な原因に 肺炎球菌ワクチン（定期接種）で予防しましょう

